実践記録

「笠縫東いきもの自然学校」プログラム②
「ほたるフェスタ」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2025.5.31 17:00～21:00	笠縫東まちづくりセンター　葉山 川土手　中ノ井川土手など	65名 子ども 30名 大人　35名	鈴木道弘先生	48名 まち協等37名　まち協事務局3名　　市3名 草津塾2名　　プログラムリーダー3名

○挨拶・本日の日程説明・・・中井校長　田中様　17:00

折り紙でホタルとうちわ作り　17:10～17:55


①

■講師・・・民生委員児童委員協議会(6名)　健康福祉部会(2名)
活動場所・・・1階和室(3・4・5班)　　2階研修室(1・2班)
①折り紙でほたるづくり【写真①】
各班に民生委員児童委員と健康福祉部会の方が入り指導・支援にあたる
②折り紙でうちわづくり
作ったホタルやシール、折り紙をうちわに貼り付け装飾する
親子で熱心に取り組む姿が見られた
○後片付け→大会議室へ移動　17:55
○おにぎりタイム　18:05
○班スタッフ紹介　18:30


①

紙芝居　18:35～18:50

■読み手・・・笠縫東こども園　宗次園長・山岸先生
紙芝居・・・「ゲンジボタルのゲンちゃん」「ホタルくんとカエルさん」　【写真②】


②

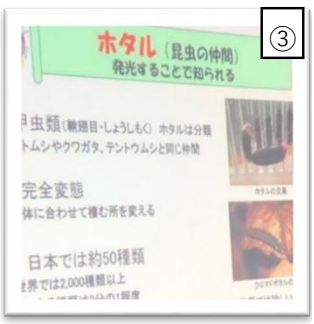
ほたるに関する話　18:50～19:20

■講師・・・鈴木 道弘先生
■生物多様性の学び・・・ホタルを通して、生物多様性の恩恵や人間生活との関わりを考える。
資料:ホタル学習「ホタルと友だちになろう！」　クイズを交えながらスライドで説明　【写真③】


③

○「ホタルを見たことがありますか？　さわったことはありますか？」
○「ホタルはなぜ光るのですか？ ホタルの光はね・・・」
・目を楽しませ心を和ませる・自然のすばらしさを伝える
・ふれあいの場をつくる　　・世代を超えた交流を促す
→ 生物多様性の恵みの一つ「文化的サービス」に気づく

○「ホタルがすむ環境が変化しています」
・河川改修・浚渫工事・宅地開発などによる環境変化
・人間の暮らしの夜行性化はホタルにとって「光害」
→ 日常生活や社会活動の変化が生物多様性に与える影響に気づく



③

○「ホタルから思うことは・・・」
・人間は生態系の頂点。自然の恵みの中でいろいろな生き物たちに支えられ生きている。
→ 生物多様性の重要性に気づく
・自然の営みの中、人間の豊かさや便利さだけを求めるのではなく、いろいろな生き物たちが生きている環境を考えることが大切である。
→ 生物多様性と人間生活との関わりを考える

実践記録

〇ほたる観察の説明・諸注意　19:20□

〇トイレ休憩→駐車場へ移動→班ごとに人数確認　19:30

ホタル観察　19:45～20:40

〇観察ルート　【写真④】

まちセン →葉山川天神西橋 →洲子橋 →環境衛生センター →中ノ井川集橋 →まちセン

〇安全対策

①各班にスタッフ2名　②行燈設置　③環境衛生センター前中ノ井川土手の除草（事前）

④危険個所に各町内会よりスタッフ配置　⑤観察前後及び中ノ井川土手で人数確認

〇ホタル出現状況

昨年度と比べ葉山川でわずかに見られただけ　環境衛生センター前中ノ井川土手は

今年度もほとんど見られなかった。

〇班スタッフの活躍

先頭に立ち声掛けをする姿や参加者とふれあう姿が見られた。

〇参加者の感想

・ホタルの光るのがきれいだった　　光が明るかった

・ホタルを見たのが今日で初めてだったのでうれしかったです

・たくさんのスタッフの方にご支援いただき楽しく活動させていただきました　今回発見は少なかったですが、たくさんの川で蛍がたくさん生息する日が来ることを期待しています。

〇まちセン到着　20:40

班ごとに人数確認　→報告　→大会議室へ







連絡・振返り　20:50～21:00

今日一日の活動を振返りアンケート用紙に記入する。（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・折り紙でホタルを作ったこととホタルを見たこと　花火も・・

・ホタルを初めて見れたこと　ホタルがちょっときれいだった

・ホタル散策　ホタルを見ることができて感動した

・鈴木さんのお話の中で「人と自然が共存できる仲良く生活できることをみんなで考えよう」と言われたことが心に残りました



質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・日本に約50種類のホタルがいることや成虫はおよそ2週間ぐらいしか生きないことが分かった

・ほたるのおしりが光ることやホタルの生きる場所、生態など初めて知ったことが多かった

・10数年 笠縫東学区に住んでいますが葉山川にもホタルが生息していることを知りました

・人間が生活する上で必要な光がホタルにはじゃまになっている

・草津市内に多くのホタル生息場所があること　まだまだ自然が残っていることを改めて感じました



質問3　その他　思ったことなどは？

・たくさんのボランティアの皆さんのおかげで安全に楽しく活動出来ました　ありがとうございました

・家の近くでホタルが見られる環境があることは素敵だなと思いました

・家の近くでほたるが見られる環境を残していきたいなと思いました

・スズッキー先生のお話がとても楽しく新しいことをたくさん知ることができました

・子どもたちがホタルが見られる環境を維持する必要があると考えている



■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和7年度「笠縫東いきもの自然学校」プログラム②の評価